

## 「霧霜の製作と自然放射線の観察」

### ☆ 放射能と放射線の違い

→ 放射性壊変(崩壊)を起こす能力のこと。  
この能力が放射線を出す。

### ☆ 自然放射線から受ける線量

→ たてものの外壁の素材で放射線量が変わる。  
→ 降雨、温泉の放射線、地震に関わるラドン発生(毎回ではない)  
→ 交差点(たてものが少ない) → 放射線量(低)

☆ 宇宙線 → 宇宙飛行士はとてまたくさんの放射線をあびてしまう。  
地上飛行機利用でも受ける。

医療 → X線の発見、レントゲンの講演

→ 日本は医療の神はく世界No.1 → 検査でとてま放射線をあびる。  
→ 医療が進んでいるとも言える。

### ☆ 放射能の減り方

半減期に放射線が半量になるのに要する時間。

ラドン 48億年 → 地球誕生から48億年と言われているので今半減期をもう  
スかえている。

## 4 感想

震災以降ニュースによく取らる「放射線」は目では見えないものだという知識はあった。  
だからこの目で確認できて感動した。箱の中どうも上がる様な線は  
とてまキレイだった。箱の中の放射線α線を見ているとアトと雪の女王  
の雪しりすの様な様だと思っておもしろかった。講演もとてま興味ある  
内容でおもしろかった。秀光校舎の放射線量の資料で校舎の  
素材で放射線量が変化していて、放射線はマジなものだと思った。  
機会があったら体に及ぼす影響等も矢張りたいと思った。